



インドネシア保険会社「プルマタ・ニッポンコウア社」の株式買い増しに関するお知らせ

日本興亜損害保険株式会社(社長:兵頭誠)は、1月17日付で、インドネシアにおける損害保険関連会社「PT. Asuransi Permata Nipponkoa Indonesia (以下「PNK社」)」の株式を買い増すことにより、同社の株式80%を保有し、子会社といたしましたのでお知らせします。

当社はこれまで PNK 社に 49%出資していましたが、今般、51%出資する合弁パートナーのプルマタ銀行から外資出資規制の上限である 80%まで株式を買い増し、子会社としました。

これに伴う当社出資金額は、67,431百万インドネシアルピア(約674百万円)となります。

また、同国の有力企業グループであるマヤパダグループに属する PT. Mayapada Pratama Kasih 社を新たな合弁パートナーとすることで合意しております。

インドネシアは、豊富な天然資源を有するだけでなく、2億3,000万人(世界第4位)の人口大国です。また、実質 GDP 成長率は5%前後と、中国・インドに次ぐ水準を維持し、内需型産業を中心に高い経済成長を続けています。一方、損害保険普及率は0.4%程度と、他の東南アジア諸国に比べても低く、中長期的に保険市場の拡大が期待されます。

PNK 社の子会社化により、成長著しいインドネシアマーケットにおける、保険引受態勢の強化と事業収益の拡大を目指します。また、マヤパダグループとの連携により、日系企業に限らず広範囲な契約者層に高品質な保険サービスの提供を行ってまいります。

なお、各種手続き終了後、社名を「PT. Asuransi NIPPONKOA Indonesia (日本興亜インドネシア保険会社)」へ変更いたします。

## <新会社の概要>

会社名 : PT. Asuransi NIPPONKOA Indonesia (日本興亜インドネシア保険会社)

株主 :日本興亜損害保険株式会社(80%)、PT. Mayapada Pratama Kasih 社(20%)

資本金 : 250 億ルピア(約 250 百万円)

事業内容: 損害保険業役職員数: 約 110 名本社: ジャカルタ

支店・営業所 : インドネシア国内に4か所

総資産(2009年12月期) : 2,092億ルピア(約2,092百万円) 元受保険料( " ) : 1,522億ルピア(約1,522百万円) 税引後利益( " ) : 117億ルピア(約117百万円)



## ◆新パートナー:マヤパダグループについて

新しいパートナー(20%)となるマヤパダグループは、銀行・不動産・旅行等、複数の事業を インドネシア全土で展開する有力企業グループです。

中核企業である、マヤパダ銀行、ソナ・トパス・ツーリズム (旅行) 社の 2 社はインドネシア証券取引所に上場しております。

以上